

# 合成フォントのつくりかたの基本と作り込みのポイント

漢字／かな／全角約物／全角記号／半角欧文／半角数字のそれぞれの文字種ごとに、フォントを指定し、セットとして扱える機能が「合成フォント」です。

英数字には「Myriad」、その他(漢字／かな／全角約物／全角記号)は「新ゴ」のように組み合わせたり、「かな」のみ異なるフォントを指定することで与える印象が変わります。

入力ボックスでは、小数点以下2位(または3位)までしか表示されなくても、内部的にもっと深いところで計算しているためだ。  
単位をつけて換算できるほか、「12pt×3」(=36pt)、「50pt+25%」(=62.5pt)のような簡単な四則演算も行える。単位換算や四則演算をする場合には、入力ボックスに不適切な文字列があるとエラーになりやすい。そういう意味でも「項目名をクリックして入力ボックスを反転」は理にかなっている。

文字種	フォント
漢字	新ゴDB
かな	
全角約物	
全角記号	
半角欧文	
半角数字	

入力ボックスでは、小数点以下2位(または3位)までしか表示されなくても、内部的にもっと深いところで計算しているためだ。  
単位をつけて換算できるほか、「12pt×3」(=36pt)、「50pt+25%」(=62.5pt)のような簡単な四則演算も行える。単位換算や四則演算をする場合には、入力ボックスに不適切な文字列があるとエラーになりやすい。そういう意味でも「項目名をクリックして入力ボックスを反転」は理にかなっている。

文字種	フォント
漢字	新ゴDB
かな	
全角約物	
全角記号	
半角欧文	Helvetica Bold
半角数字	

入力ボックスでは、小数点以下2位(または3位)までしか表示されなくても、内部的にもっと深いところで計算しているためだ。  
単位をつけて換算できるほか、「12pt×3」(=36pt)、「50pt+25%」(=62.5pt)のような簡単な四則演算も行える。単位換算や四則演算をする場合には、入力ボックスに不適切な文字列があるとエラーになりやすい。そういう意味でも「項目名をクリックして入力ボックスを反転」は理にかなっている。

文字種	フォント
漢字	新ゴDB
かな	ネオツテイ DB
全角約物	新ゴDB
全角記号	新ゴDB
半角欧文	MO Cleartone
半角数字	MO Cleartone

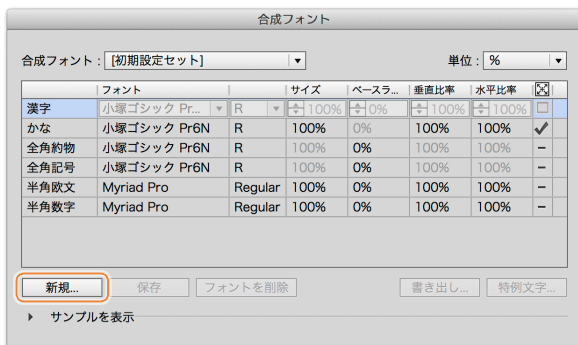
入力ボックスでは、小数点以下2位(または3位)までしか表示されなくても、内部的にもっと深いところで計算しているためだ。  
単位をつけて換算できるほか、「12pt×3」(=36pt)、「50pt+25%」(=62.5pt)のような簡単な四則演算も行える。単位換算や四則演算をする場合には、入力ボックスに不適切な文字列があるとエラーになりやすい。そういう意味でも「項目名をクリックして入力ボックスを反転」は理にかなっている。

文字種	フォント
漢字	新ゴDB
かな	ネオツテイ DB
全角約物	新ゴDB
全角記号	新ゴDB
半角欧文	MO Cleartone
半角数字	MO Cleartone
特例文字	新ゴL

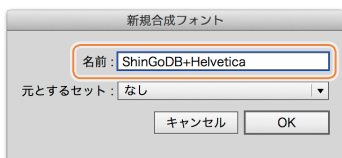
## 「合成フォント」の基本的な作成手順

[漢字]、[かな]、[全角約物]、[全角記号]に和文フォント(新ゴ DB)、[半角欧文]、[半角数字]に欧文フォント(Helvetica Bold)を割り当てるシンプルな合成フォントを作成してみます。

1. [書式]メニューの[合成フォント]をクリックする
2. [合成フォント]ダイアログボックスが開くので、[新規]ボタンをクリックする

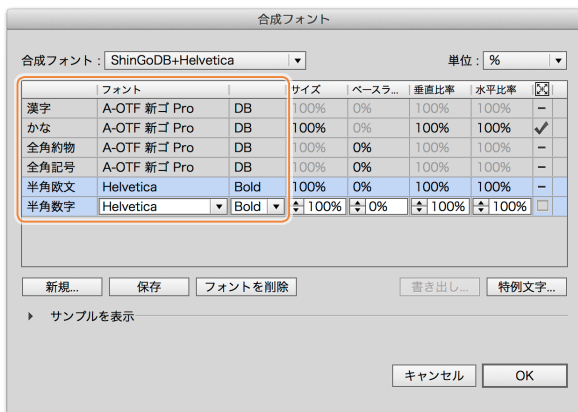


3. [新規合成フォント]ダイアログボックスで「名前」(合成フォント名)を入力する



トラブル回避のため、合成フォント名には、英数字(とハイフン)のみを使用し、日本語や記号類は使わないようにしましょう。

4. [漢字]、[かな]、[全角約物]、[全角記号]、[半角欧文]、[半角数字]それぞれの文字種に、フォント(とウエイト)を指定していく



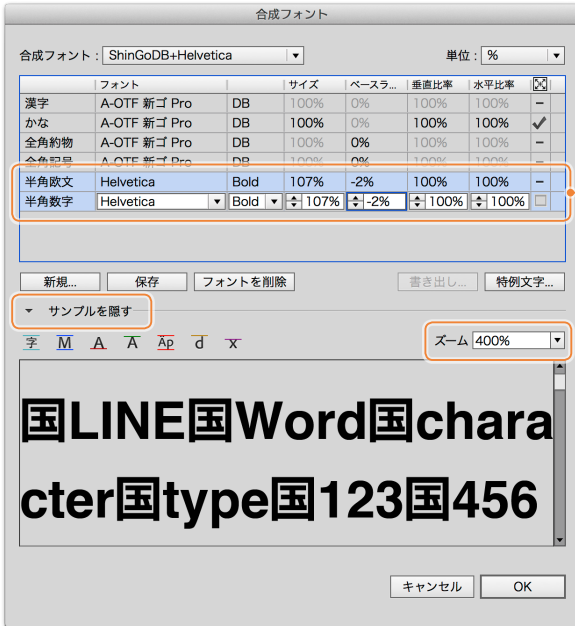
Illustrator CS6/CC/CC 2014では、複数の文字種を同時に設定することができます。

複数選択するには、一番左の列([漢字]、[かな]など)を[shift]+クリックします。

### Illustratorの合成フォントをInDesignで使う

Illustratorの[合成フォント]ダイアログボックスで合成フォントを選択し、[書き出し]ボタンをクリックして書き出します。InDesignで[合成フォント]ダイアログボックスを開き、[読み込み]ボタンをクリックして、Illustratorで書き出した合成フォントのファイルを読み込みます。逆(InDesign→Illustrator)は不可です。

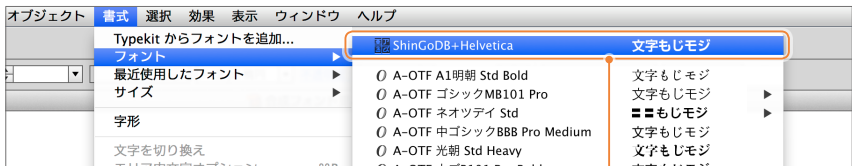
5. [サンプルを表示]をクリックして、サンプルを表示する[ズーム]を「400」か「800」に変更し、英数字の大きさ、ベースラインのバランスを調整する



多くの欧文フォントは、和文フォントとの設計メカニズムの違いから、フォントサイズを上げ、ベースラインを下げるなどの処理が必要です。

6. [保存] ボタンをクリックする  
7. ダイアログボックスを閉じ、合成フォントを指定する

[保存] ボタンをクリックせずに[OK] ボタンをクリックするとアラートが表示されるので[はい]をクリックします。



入力ボックスでは、小数点以下2位(または3位)までしか表示されなくても、内部的にもっと深いところで計算しているためだ。

単位をつけて換算できるほか、「12pt×3」(=36pt)、「50pt+25%」(=62.5pt)のような簡単な四則演算も行える。単位換算や四則演算をする場合には、入力ボックスに不適切な文字列があるとエラーになりやすい。そういう意味でも「項目名をクリックして入力ボックスを反転」は理にかなっている。

作成した合成フォントは、フォントメニューの一番上に表示される

合成フォントで欧文フォントを指定したことで「Ye」や「Va」の箇所ではベアカーニングが効くようになった。

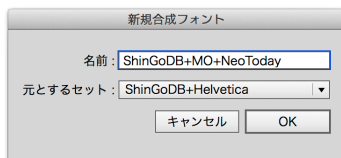
新ゴDB  
**Yeah, Various**  
ShinGoDB+Helvetica  
**Yeah, Various**

「漢字／かな／全角約物／全角記号」は「新ゴDB」、「半角欧文／半角数字」には「Helvetica Bold」を指定したシンプルで「和欧混植」。半角英数字が小さく見えてしまうので、フォントサイズを上げ(107%)、ベースラインを調整した(-2%)。

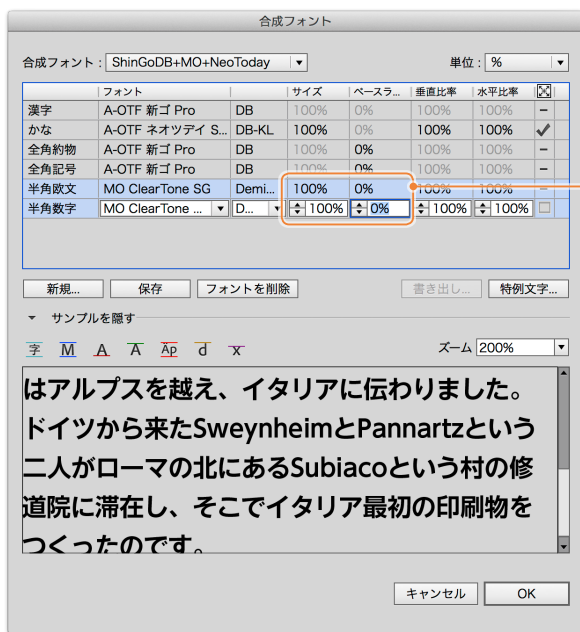
## 合成フォント応用(1)

「かな」に異なるフォントを設定してみます。

1. [書式]メニューの[合成フォント]をクリックして[合成フォント]ダイアログボックスを開き、[新規]ボタンをクリックする
2. [元とするセット]に既存の合成フォントを選択すると、そのセット内容が複製される



3. [かな]に「A-OTF ネオツテイ Std DB-KL」、[半角欧文][半角数字]に「MO ClearTone SG DemiBold」を指定する



「MO ClearTone」は、新ゴと組み合わせるために作られたフォントのため、サイズやベースラインを調整する必要がありません。

ここでは、「サイズ：100%、ベースライン：0%」に戻しておきます。

4. ダイアログボックスを閉じ、合成フォントを指定する

入力ボックスでは、小数点以下2位(または3位)までしか表示されなくても、内部的にもっと深いところで計算しているためだ。

単位をつけて換算できるほか、「12pt×3」(=36pt)、「50pt+25%」(=62.5pt)のような簡単な四則演算も行える。単位換算や四則演算をする場合には、入力ボックスに不適切な文字列があるとエラーになりやすい。そういう意味でも「項目名をクリックして入力ボックスを反転」は理にかなっている。

「かな」に「A-OTF ネオツテイ Std DB-KL」を指定した。かなを変更すると、大きく印象が変わる。「新ゴ」のように仮装ボディに対して目一杯デザインされているフォントの場合、効果は顕著。

「半角欧文/半角数字」には「ClearTone SG Regular」を指定。Helveticaと雰囲気が変わる。

## 合成フォント応用(2)

「特例文字」を使うと、特定の文字に対して、異なるフォントを設定することが可能になります。

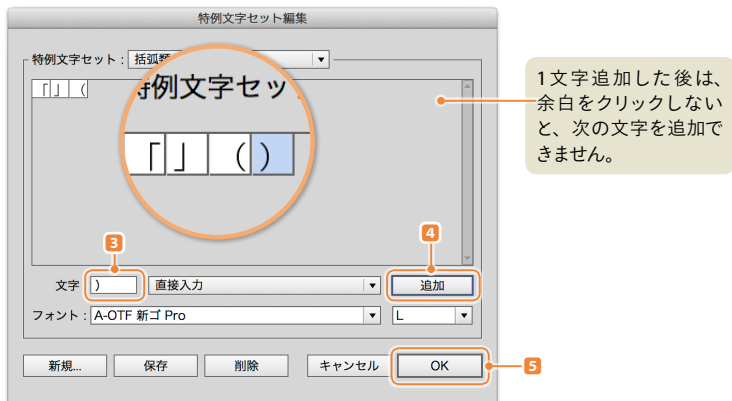
1. [合成フォント]ダイアログボックスで[特例文字]ボタンをクリックする



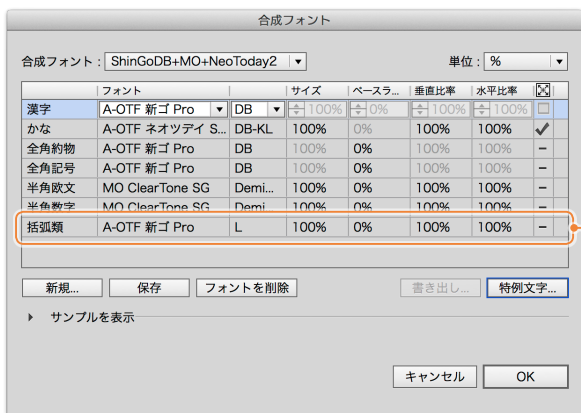
2. [特例文字セット編集]ダイアログボックスが開くので、[新規]ボタンをクリックする 1
3. [新規特例文字セット]ダイアログボックスが開くので、[名前]に適切な名称を設定する 2



4. 設定したい文字を入力し 3、[追加]ボタンをクリックする 4
5. 同様の手順で文字を追加し、[OK]ボタンをクリックする 5



6. [合成フォント]ダイアログボックスに戻ると、新規特例文字セット名(ここでは「括弧類」)が追加され、フォント、サイズ、ベースラインの指定が可能になる 6



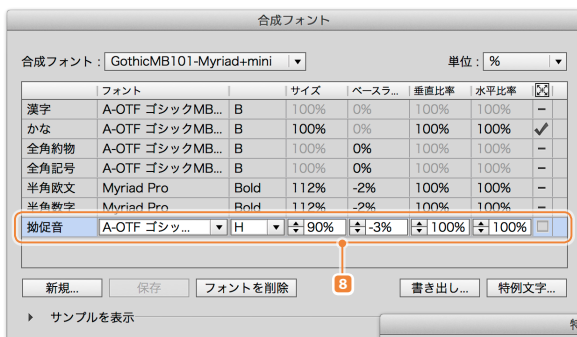
入力ボックスでは、小数点以下2位(または3位)までしか表示されなくても、内部的にもっと深いところで計算しているためだ。

単位をつけて換算できるほか、「12pt×3」(=36pt)、「50pt+25%」(=62.5pt)のような簡単な四則演算も行える。単位換算や四則演算をする場合には、入力ボックスに不適切な文字列があるとエラーになりやすい。そういう意味でも「項目名をクリックして入力ボックスを反転」は理にかなっている。

括弧類の変更は「全角約物」のフォントを変更すればよいが、「」なども細くなってしまうため、ここでは特例文字を利用した。このほか、拗促音などに個別の設定を与えるケースに応用できる。

### 合成フォント応用(3)

拗促音のフォントサイズを下げると細く見えてしまうため 7、合成フォントの特例文字で1ウエイト上のフォントを指定する 8 などの応用も可能です。



デフォルト

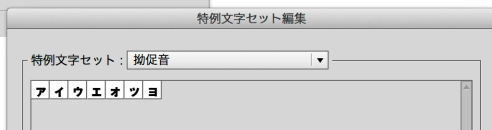
ディスカッション

文字サイズを下げた 7

ディスカッション

合成フォントで調整 8

ディスカッション



## 手持ちのフォントで 美しい合成フォントを作るには

パッケージやサイトから購入したり、MORISAWA PASSPORTをはじめとするライセンス契約を行い、たくさんのフォントを保持しているデザイナーがいる一方、OSやアドビ製品に付属のフォントでやりくりしている方も少なくありません。

「ヒラギノ」や「小塚」を使いつつ、合成フォントの質を保持しようというAcuCase Project (アキュケースプロジェクト)を日本語デザイン研究会の的場 仁利さんが中心にはじめられています。継続的に、リファイン版やほかの組み合わせを発表されていくとのことですので要注目です。

明朝体 ACU-Serif-ProN W3

新たな「世界」をきりひらくAcuCase

ACU-Serif-ProN W6

新たな「世界」をきりひらくAcuCase

ゴシック体 ACU-Sans-ProN W3

新たな「世界」をきりひらくAcuCase

ACU-Sans-ProN W6

新たな「世界」をきりひらくAcuCase

ACU-Sans-StdN-W8

新たな「世界」をきりひらくAcuCase

合成フォント名		明朝	
		ACU-Serif-ProN-W3	ACU-Serif-ProN-W6
文字種	漢字	ヒラギノ明朝 ProN W3	ヒラギノ明朝 ProN W6
	かな		
	全角約物	小塚明朝 Pr6N R	小塚明朝 Pr6N B
	全角記号		
	半角欧文	Adobe Caslon Pro Regular	Adobe Caslon Pro Semibold
	半角数字		

「小塚明朝 Pr6N-Bold」の“かな”はクセがありすぎるので

## 新たな「世界」をきりひらく AcuCase

「ヒラギノ明朝 ProN W6」をベースに。しかし、英数字が主張しすぎるので

## 新たな「世界」をきりひらく AcuCase

英数字は Adobe Calson を指定。さらに“かな”を少し小さくした

## 新たな「世界」をきりひらく AcuCase

「小塚ゴシック」の“かな”はクセがありすぎるので

## 新たな「世界」をきりひらく AcuCase

「ヒラギノ角ゴ ProN W6」をベースに。しかし、英数字が主張しすぎるので

## 新たな「世界」をきりひらく AcuCase

英数字には「小塚ゴシック Pr6N B」を指定。約物を“軽く”、“かな”を少し小さくした

## 新たな「世界」をきりひらく AcuCase

AcuCase Project

<http://nihongo-chubu.blogspot.jp/2014/09/acu.html>

ゴシック			漢字	文字種
ACU-Sans-ProN-W3	ACU-Sans-ProN-W6	ACU-Sans-StdN-W8		
ヒラギノ角ゴ ProN W3	ヒラギノ角ゴ ProN W6	ヒラギノ角ゴ ProN W8	かな	
小塚明朝 Pr6N R	小塚明朝 Pr6N B	小塚明朝 Pr6N H	全角約物	
小塚ゴシック Pr6N R	小塚ゴシック Pr6N B	小塚ゴシック Pr6N H	全角記号	
			半角欧文	
			半角数字	